

活動紹介 @げんきカレー

オレンジののぼりが、営業の目印！

8/17に四条町にあるげんきカレーの店舗に、市職員がお邪魔してきました。げんきカレーでは、こども食堂だけでなく、学習支援も実施されています。

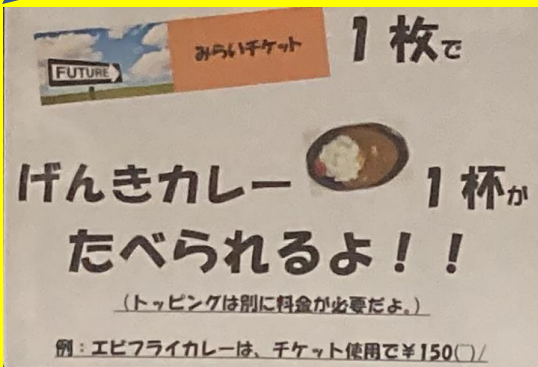


大人の善意が、目に見える形になっています！

みんなが集まって楽しく過ごせるように、おもちゃなども用意されています♪

げんきカレーの店内には、大人が1枚200円で購入した「げんきみらいチケット」が貼られており、中学3年生までの子どもはそのチケットを使って無料でカレーを食べることができるというシステムになっています。
日本初のシステムです！

カレーを食べた子どもたちが、感謝の気持ちを込めてお花を咲かせています♪



げんきカレーさんは、飲食店としても営業されているので、たくさんのメニューの中から自分で選んで、注文ができます。みらいチケットでは、トッピングなしのカレーが食べられます。



基本的に齊藤さんが一人で準備から食事提供までされています。常連さんがいれば、席の案内などのお手伝いをしてもらうこともあるそうです。

特製カレーは、トッピングがなくても飽きないおいしさ★隠し味をいれているそうです！

お客さんにインタビューしてきました！！



来店されていたお客さんにおすすめメニューをきくと、野菜カレーやチーズカレーとのことでした～

友達の紹介で来るようになった。自分自身、今夜間中学の生徒で、夜間中学の先生からげんきカレーに誘われてくる時もある。

子どもは家に帰っても親が仕事でいないことが多くて一人で留守番をしていることがあるので、ここで勉強してカレーを食べたらいいと思う。



常連のお客さん

最初はチラシを見てげんきカレーに来た。今はのぼりが出ている日は、店が開店しているとわかるので、来ている。村の祭りでげんきカレーが出店する時も必ず行っている。

齊藤さんと幼稚園からの同級生。今は奈良在住ではないので、帰郷の度にげんきカレーに来ている。齊藤さんのやっていることは本当に素晴らしく、続けていることが偉いと思う。自分にはこんな活動は思いつかないしできないため、みらいチケットは喜んで買う。



この日は職員のお邪魔した時間が早すぎて、子どもたちは
少なかったですが、彼らにお話を聞きました。

子どもたちと話している
時の齊藤さんの表情
は、まるでお父さんの
ようでした

齊藤さんには感謝しかない。
ここは自分たちにとってまるで家
みたいな、ゆっくりできる場所。

最初は友達と一緒に来たのがきっ
かけ。3~4年くらい来ている。学
習支援で勉強を教えてもらったの
が、とてもわかりやすかった。

学習支援で勉強を教えて
もらったのが、とてもわ
かりやすかった。勉強の
後にカレーを食べて帰れ
るのがよかった！

常連のお客さんたちも、おいしそうにカレーを食べておられました。
齊藤さんと子どもたちの話の中にも加わり、和やかな雰囲気でした。



ボランティアさんインタビュー！

昔から斎藤さんと知り合いで、当初は自分が一人の子どもに勉強を教え、その後カレーを食べて帰ったことが、学習支援の始まりでした。今は学習支援を受ける子どもたちが増え、子どもが7~8人、ボランティア5人程度で、主に小学生と中学1、2年生に教えています。他のこども食堂も時々お手伝いさせてもらってます。



現役小学校教師 学習支援のボランティア 奥村さん

代表の斎藤さんインタビュー！



げんきカレー 代表 斎藤さん

子どもが駄菓子屋のように気軽に来ることができる店を目指しているため、「こども食堂」というのではなく、「地域食堂」と思っています。店が開いている時はいつでも受け入れるという体制を、今後も広げていきたいと思っています。不登校など、学校に行けなくてご飯を食べられず、非行に走るという子どももおり、そのような困っている子どもに、どのように手を差し伸べることができるかを考えています。食事はもちろんですが、お金がなくて学用品などが買えないという子どもたちにも対応できるような仕組みを考えています。

学習支援の様子



ボランティアの英会話スクールの先生もいます！たくさん子ども達が楽しそうに過ごしているのがわかります。



ご協力、
ありがとうございました!!

